

表2 平成21年6月28日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	8,038	675	8,713	1,035	1,319	2,354	9,073	1,994	11,067
	異性間の性的接触	1,895	548	2,443	330	771	1,101	2,225	1,319	3,544
	同性間の性的接触 ^{*1}	5,258	3	5,261	321	1	322	5,579	4	5,583
	静注薬物使用	25	2	27	23	3	26	48	5	53
	母子感染	13	8	21	4	7	11	17	15	32
	その他 ^{*2}	159	33	192	39	21	60	198	54	252
	不明	688	81	769	318	516	834	1,006	597	1,603
エイズ患者	合計 ^{*3}	3,841	266	4,107	694	338	1,032	4,535	604	5,139
	異性間の性的接触	1,467	174	1,641	244	187	431	1,711	361	2,072
	同性間の性的接触 ^{*1}	1,504	2	1,506	106	2	108	1,610	4	1,614
	静注薬物使用	16	3	19	20	1	21	36	4	40
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	108	18	126	21	11	32	129	29	158
	不明	737	66	803	302	133	435	1,039	199	1,238
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}		1,421	18	1,439	-	-	-	1,421	18	1,439

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2008年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成21年3月31日)	272名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	638名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2008年5月31日現在の報告数